

水陵会だより

Number 26

●発行所／米子市長砂町 鳥取県立米子南高等学校
 (水陵会)会長 杉原 弘一郎
 TEL 0859-33-1641・FAX 0859-33-1642
 ●印刷所／東京印刷株式会社

リオのオリンピックへ 行って来ました!



水陵会会長
杉原弘一郎

鳥取県立米子南高等学校卒業のリオ・オリンピック日本代表で、前回ロンドンオリンピック団体銅メダルの、アーチェリー川中香緒里選手の応援の為、現地応援団長としてリオデジャネイロへ行って参りました。

大応援団は、川中選手のお父様、地域応援団長の中井氏、そして私の3名です。

8月5日、成田空港から12時間かけてローマへ、トランジット4時間後、ローマからリオへ13時間(機中1泊)、無地に到着しました。

リオは海も近く、景色も良く、素晴らしい観光地でしたが、至る所に軍隊、警官が配備され、とてもテロどころかコソ泥も入る隙は無さそうなほどの厳戒態勢でした。



アーチェリーは、マラカナン地区のリオのカーニバルの会場、サンボードロモで行われましたが、残念ながら敗戦。しかし、4年後の東京オリンピックを目指して新たに頑張るという意志を感じました。

「川中選手ありがとう。あなたは私達南高同窓生の誇りです。お疲れ様でした。」

そして、私達応援団は、8月10日機中2泊の末、無事に成田空港へ帰って参りました。2泊6日(機中3泊)の厳しい旅でした。

本年は、全国高校総体(インターハイ)女子ボクシングで木下鈴花さんが初優勝、女



子板飛び込みで三上紗也可さんが優勝しました。東京オリンピック出場の可能性が大きい。この活躍に同窓生としても、応援体制の構築を考えたと思っています。

あいさつ

学校長
澤田 裕二



水陵会会員の皆様には日頃より米子南高等学校を応援頂きありがとうございます。地元での集いはもとより、毎年関西地区、東海地区、東京地区の水陵会の集いにお招きいただきありがとうございます。集いでは以前の学校の様子などを聞かせていただけるのが楽しみでしたが、残念なことに今年より東海地区の集いがお休みになります。ふり返ってみれば、最近の卒業生は進学者も就職者もなるべく近い地域を希望し、遠くても関西地区止まりになっていくことに気づきます。どの学校も同じような傾向があると聞いています。かつて40年ほど以前

は日本の経済成長の時代だったからでしょうか、多くの高校生が名古屋、東京どころか九州、東北、北海道まで行くことをいとわなかったような記憶があります。地元を支える人財を育てる米子南高校ですが、地元志向強い中でも、はじめて、フツ飛んだ人財も必要だと思えます。

今春に突然、東京水陵会の塚田会長の訃報が届きました。帰省された折には必ず卓球部生徒の指導に来校されて生徒と共に汗を流されていました。そのときの「くしゃくしゃ」になった満面の笑顔が思い出されて、残念でなりません。ご冥福をお祈りいたします。

まだ来年のことですが、創立90周年を迎えます。地元水陵会の役員の方々とも連携して準備にとりかかっています。大きなイベントは計画していませんが式典とおして90年という歴史の積み重ねを皆様と共に祝福したいと思えます。3年前に米子南高校に着任した年にはまだ、前年のロンドンオリンピックのアーチェリー競技で銅メダルに輝いた川中選手を応援した熱気が残っていました。川中選手は年ごとに成長し、今年のリオデジャネイロに日本チームのエースとして連続出場されたことは存じのことと思えます。オリンピック前の6月28日には琴浦町に帰省し、町の激励会がありました。この機会をとらえ学校でも激励会をすることができました。川中選手を激励する会でしたが、生徒達に努力を続けることで夢はかなうという話をしていた



ただ、逆に激励されました。部活動にかぎらず幅広い分野で刺激を受けたと感じています。

後輩達も川中選手に続けと努力し、今年も多くの種目で全国の舞台に立ちました。8月のインターハイにはアーチェリー、ボート、フェンシング、ソフトテニス、飛び込み、女子ボクシングが出場しました。今年のインターハイは岡山を中心に中国ブロックで開催されました。同じく広島県で8月に開催された全国高等学校総合文化祭には、かたるた部と放送部が出場しました。全商主催の簿記コンテストと情報処理競技にも県代表として出場しました。公開種目の女子ボクシングは学校での部活ではありませんが軽量のピン級で優勝しました。飛び込みでは女子3m板飛び込みで優勝しました。二人とも東京オリンピックを目指す有望選手です。米南生が一層活躍できますよう今後ともさらなる応援よろしく願っています。

平成二十七年卒業生の進路等

平成27年度卒業生の進路状況は、進学が82名、就職が62名でした。割合としては、進学が57%、就職が43%となりました。

進学状況は、4年制大学が13名、短期大学が26名、専門学校等が43名でした。国公立大学には鳥取環境大学に1名合格しました。私立大学では、日本体育大学、美作大学、広島修道大学、大阪成蹊大学、鳥取看護大学などに12名が合格しました。

短期大学は、公立短大には、島根県立短期大学部に3名、倉敷市立短期大学部に1名、大月短期大学に1名の計5名が合格しました。私立短大では、鳥取短期大学、美作大学短期大学部、関西外国語大学短期大学部、上智大学短期大学部、神戸女子短期大学などに21名合格しました。

前年度より進学率は、6ポイント下がりました。進学先の割合は、大学16%、短大32%、専門学校52%で前年と比較すると短大の割合は変わっていませんが、専門学校が8ポイント下げ、大学が8ポイント増加しています。

オープンキャンパスや学校説明会等に積極的に参加し、進学先についてよく研究している姿がうかがえました。多くの生徒が専門高校の特色を活かし、資格取得や専門教科による推薦入試・AO入試で受験します。夏休み期間中は、英語、数学、現代文、小論文等の対策講座を設け、入試に

向けて着実に力をつけました。進学希望者の半分が進学する専門学校においては、各学科での学びをさらに深めるために、商業学科では簿記、情報処理、ビジネス分野へ、家庭学科では、被服、調理、製菓、栄養等の分野へ進む生徒が多いです。また、保育士や美容師を目指す生徒も多い傾向です。さらに最近では看護師、理学療法士、作業療法士などの医療系分野に進む生徒が増えてきており、専門学校進学者の33%が医療系分野へ進学しました。

就職状況は、県内就職52名、県外就職10名の合計62名と生徒が内定をいただきました。前年度より6名増えました。職業分類別では、事務27%、販売21%、サービス21%、製造21%、その他10%でした。

具体的な就職先は、山陰合同銀行、中国労働金庫、米子信用金庫、日本郵便、中国電力、西日本旅客鉄道、鳥取西部農協、八幡物産、フアミリーイナダ、リサ・クリエィティブプロダクト、イーウェル、寿製菓、王子紙業、イオンリテール、友田セーリングなどの会社から内定をいただきました。

昨年、景気の先行きには懸念が残るものの県内の雇用情勢は改善傾向にあり、25年ぶりに高卒求人を出したと言われる事業所もありました。今年度も4月より、定着指導と称して県内就職先はすべて、進路指導部を中心に卒業

生の様子を見てきましたが、どここの事業所に伺っても、よくやっていますとお褒めの言葉をいただいています。中には「大卒より南高の卒業生の方がいいですね」といっていただいたところもありました。日頃より、明るく元氣な挨拶が自然と交わされています。このような環境で、部活動に勉強、各種検定取得に励み、とても素直な生徒が育っています。就職活動をしていますと、あちらこちらで南高OB、OGの活躍を耳にし、水陵会の偉大さを実感します。

今後とも、同窓会の皆様には、米子南高校を温かく見守っていただきたいと思います。(進路指導部)

東京水陵会

第58回を迎える今年度総会は来る11月13日(日)11時から霞が関の東海大学校友会館で開催を致します。

昨年は、母校より澤田校長・青山恩師・安田校内幹事、本部水陵会から竹上副会長、東海水陵会作野幹事、在京の米子工高(米子東高、米子西高、米子工高)関東翠会(米子西高、東京かしの会(境高)、県本部)からもご出席いただき総勢30名の参加で開催いたしました。

開会挨拶の後、澤田校長から母校の近況報告、74歳でCDデビューされた卒業生の船田稔(星 正志氏による「CDデビューへの道のり」の講

東海水陵会

平成28年度「第24回の東海水陵会の集い」は休止しました。これは、昨年平成27年9月発行の「水陵会だより」25号でもお知らせしたように、昨年度「第23回の東海水陵会の集い」・総会の決定によるものです。東海水陵会会則第10条の規定により平成27年度事業報告等は、平成28年4月28日付文書で東海水陵会会員に通知し総会の開催に代えました。また、これまで東海水陵会の集いにご臨席いただいた関係者の方々には「東海水陵会活動休止のご案内」をし、活動支援のお礼に代えました。

平成28年10月15日(土)17時から米子全日空ホテルで開催される平成28年度水陵会総会に東海水陵会会員の方が、個人で参加申込みをし、多数参加されることを期待します。

なお、平成29年度の「第25回東海水陵会の集い」は、「第90回水陵会の集い」と同日に、米子で開催することを企画し、東海水陵会の活動の再開を模索することになります。(東海水陵会事務局作野 誠)

関西水陵会

去る6月18日(土)、大阪第一ホテルで第58回関西水陵会の集いを開催し、総勢34名が出席しました。総会では、澤田校長、杉原水陵会会長、鳥取県関西本部村上主幹から母校や県の近況紹介があり、その中で杉原会長から特に、8月のリオ五輪でのアーチェリー川中香緒里選手の金メダルを期待し、同窓会挙げて応援したいとの力強い発言もありました。今年の出席者は例年よりやや少なめながら初参加の方もあり、会場では和やかな会話が聞かれました。

懇親会では、恒例となった青山典代先生による「演歌に合わせてストレッツ」や、ピンゴゲームには景品に琴浦町のおごちくわを取り寄せたりして、大いに盛り上がりました。

来年は6月17日(土)を予定しています。関西以外からも多数のご参加をお待ちしています。(関西水陵会会長 遠藤 稔)

同期の方からのお誘いもあるかと思いますが、準備の都合がありますので、10月11日(火)までに出席の連絡をいただきますようお願いいたします。

毎年、当日突然お見えになる方がおられ、会場担当者にも大変なご迷惑をおかけし、かつ皆様方の料理も準備できませんので、かならず事前に連絡いただきますようお願い申し上げます。

水陵会

総会のご案内

●日時	10月15日(土)
●受付	16:30~
●会議	17:00~
●講演	17:45~
●講師	米子市議会 議長 水陵会 副会長 尾澤 三夫 様
●会場	18:30~ 懇親会
●会費	米子全日空ホテル 五、〇〇〇円

母 校 生 徒 の 活 躍

(順不同)

鳥取県高校総体結果

部	種 目	成 績 他
ソフトボール	女子	1回戦 米子南8-1境 2回戦 米子南10-1米子 準決勝 米子南2-5鳥取城北 第3位 ※優秀選手賞 伴藤美咲(3-4)
フェンシング	女子個人	フルール 2位(3-1深田みのり・インターハイ出場) 4位(3-1境 小雪) エペ 1位(3-1深田みのり・インターハイ出場) サーブル 2位(3-1境 小雪)
	女子団体	団体 1位(インターハイ出場)
バスケットボール	女子	2回戦 米子南87-57倉吉東 3回戦 米子南76-54鳥取湖陵 準決勝 米子南63-65米子東 第3位 優秀選手 内田 響
弓道	男子個人	小坪・池原 予選通過 決勝敗退
	男子団体	予選敗退
	女子個人	全員予選不通過
	女子団体	予選敗退
バレーボール	女子	1回戦 米子南2-0鳥取敬愛 2回戦 米子南2-0鳥取城北 準々決勝 米子南0-2八頭
ソフトテニス	女子団体	2位
	女子個人	5位(石田・大谷) 9位(奥田・常盤・森本・白石/遠藤・高橋) 17位(三代・山田) 中国大会出場 インターハイ出場 個人(石田・大谷)
アーチェリー	女子団体	優勝(中島・大木・中原・河上) 3位(森田・西川・野坂・畑)
	女子個人	優勝(中島)、3位(大木)、6位(森田)
	男子団体	2位(矢倉・檀野・山下・赤井)
	男子個人	6位(矢倉)
飛込	女子	高飛込 優勝 三上紗也可 3m飛板飛込 優勝 三上紗也可(中国大会出場)
ボート	女子	舵手付クォドルブル 優勝(インターハイ出場) (城戸春菜、船木萌花、岩本樹美、小林美穂、濱田美佳) ダブルスカル 第3位(高野穂乃花、田中里奈)
卓球	女子シングルス	3回戦 中田(米子南) 1-3 橋原(鳥取西)
ハンドボール		準優勝 2回戦 米子南35-10倉吉西 準決勝 米子南27-10倉吉東 決 勝 米子南9-18境
陸上	100m	弓田三結(1) 14"46 (-2.2) 田口彩帆(1) 14"49 (-1.3)
	200m	山根美紗(3) (予) 27"53 (+0.6) (準) 27"53 (+1.9) 弓田三結(1) 30"23 (+0.0) 佐々木美緒(1) 30"65 (+0.0)
	400m	山根美紗(3) (予) 1'00"74 (決) 1'01"44 中国大会出場
	800m	6位入賞 三鴨 由(1) 2'48"12 ☆自己ベスト☆
	100m H	嶋本 茜(2) (予) 16"72 (-0.3) (決) 棄権
	400m H	安達香奈(1) 1'11"67 ☆自己ベスト☆ 小谷まどか(3) 1'21"66
	走幅跳	内田愛里(3) 4m94 (+3.4) 5位入賞 中国大会出場 公認4m81 (+1.7)
		松本日向子(1) 4m10 (+2.9) 公認4m00 (+2.0)
		中原有希(1) 3m77 (+1.8) ☆自己ベスト☆
	砲丸投	田口彩帆(1) 5m40 ☆自己ベスト☆
	円盤投	益井萌愛(3) 16m95
	やり投	益井萌愛(3) 13m79
	4×100m R	内田・安達・山根・嶋本 (予) 50"85 ☆チームベスト☆ (決) 50"72 5位入賞 ☆チームベスト☆ 中国大会出場
	4×400m R	安達・山根・益井・佐々木 4'21"89 ☆チームベスト☆

全国大会結果

部	成 績 他
飛込	全国高校総体 飛板飛込 優勝、高飛込 第2位 1年 三上紗也可
ボクシング	全国高校総体 女子ピン級 優勝 1年 木下鈴花
かるた	全国高校かるた選手権大会 個人戦 D級 4位入賞 1年 加藤まどか

中国大会結果

部	成 績 他
バスケットボール	第60回中国高等学校バスケットボール選手権大会 女子1回戦 米子南高校 68-67 明誠高校 準々決勝 米子南高校 34-101 就実高校 ベスト8
フェンシング	第43回中国高等学校フェンシング選手権 個人フルールに3-1境 小雪、深田みのり、 個人サーブルに3-1境 小雪が出場。 すべて予選プールは勝ち上がったが、決勝トーナメントの初戦で敗退。
弓道	第59回中国高校弓道選手権大会 男子個人 小坪 順位決定戦射敗退 女子個人 高田・安藤 予選敗退 男子団体 予選敗退 女子団体 予選通過 決勝リーグ1回戦敗退
新体操	中国大会 団体 9位
ボート	第60回中国高等学校ボート選手権大会 女子舵手付クォドルブル 3位入賞 (城戸春菜、船木萌花、小林美穂、濱田美佳、田中里奈) 女子ダブルスカル 準優勝 (岩本樹美、高野穂乃花)
ハンドボール	平成28年度第67回中国高等学校ハンドボール選手権大会 初戦敗退 1回戦:米子南 8-20 県立倉敷中央
陸上	中国高等学校陸上競技対校選手権大会 400m 山根美紗(3) 1'00"10 ☆自己ベスト☆ 走幅跳 内田愛里(3) 4m96 (+1.3) 4×100m R 内田・安達・山根・嶋本 50"91
アーチェリー	中国高等学校アーチェリー選手権 女子団体 優勝(中島・大木・中原・河上) 女子個人 5位中島 男子団体 9位(檀野・矢倉・山下・赤井)
飛込	2016年日本室内選手権飛込競技大会 女子3m飛板飛び込み 4位 女子高飛び込み 5位 第64回中国高等学校選手権水泳競技大会飛込競技 女子3m飛板飛び込み 優勝 女子高飛び込み 優勝 女子総合 優勝 インターハイ出場

文化部活動報告

部	成 績 他
放送	第63回NHK杯高校放送コンテストアナウンス・朗読部門鳥取県大会／番組部門県通過校発表 テレビドキュメント部門: SHINE ～米南ボート部の輝き～ 全国大会進出 ラジオドキュメント部門: 我らが門山先生! 全国大会進出 アナウンス部門: 福満こず枝 全国大会進出 朗読部門: 小川華佳 近畿総文兵庫大会推薦
かるた	第40回全国高等学校総合文化祭広島大会かるた部門鳥取県予選会 兼 第38回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会鳥取県予選会 3試合の選考の結果、全国高総文祭鳥取県選抜チーム8名の中に、本校生徒が7名選ばれる。 同時に、全国高校選手権の団体出場が認められる。
簿記	平成28年度 第34回鳥取県高等学校簿記競技大会 兼 第32回全国高等学校簿記コンクール鳥取県予選会 団体3位(坂本莉子 池田春衣 福満こず枝) 個人2位 坂本莉子(全国大会出場)
情報処理	第28回鳥取県情報処理競技大会 兼 全国情報処理競技大会鳥取県予選 個人2位・団体2位 全国大会 出場 個人(西郷・澤田)
商業クラブ(珠算)	第85回鳥取県高等学校珠算電卓競技大会 兼 第63回全国高等学校珠算電卓競技大会鳥取県予選会 珠算の部・団体総合3位、個人総合3位(2-3奥田)、 種目別・読上算2位(3-1遠藤)、読上暗算1位(2-3加藤)
ワープロ	第28回鳥取県高等学校ワープロ競技大会 団体 3位
吹奏楽	第56回全日本吹奏楽コンクール鳥取県大会 銀賞

その他の大会

部	成 績 他
調理	第6回全国こどものための愛情弁当コンテスト 最優秀賞 日野由里佳 優秀賞 高田美月 優良賞 高嶋彩都
茶道	米子駅・子どもまつり 米子駅賑わい醸成 感謝状

平成27年度特別会計収支決算書

自平成27年4月1日 至平成28年3月31日

鳥取県立米子南高等学校 水陵会

【収入の部】

項目	決算	備考
前年度繰越	2,060,995	
名簿販売	0	
雑収入	316	預金利息
合計	2,061,311	

【支出の部】

項目	決算	備考
議会会合費	46,703	
総会会合費繰出	295,753	一般会計へ
特別繰出	0	一般会計へ
次年度繰越	1,718,855	
合計	2,061,311	

平成27年度一般会計収支決算書

自平成27年4月1日 至平成28年3月31日

鳥取県立米子南高等学校 水陵会

【収入の部】

項目	予算	決算	増減	備考
前年度繰越金	872,250	872,250	0	
入会金	1,413,600	1,413,600	0	¥9,300×152名
会費	500,000	630,000	130,000	総会会費
協力金収入	800,000	858,000	58,000	
雑収入	50	177	127	預金利息
総会会合費繰入	400,000	295,753	▲ 104,247	特別会計より
特別繰入	0	0	0	
合計	3,985,900	4,069,780	83,880	

【支出の部】

項目	予算	決算	増減	備考
総会会合費	1,000,000	1,159,203	159,203	総会会場料、日本海新聞掲載料
支部総会会合費	150,000	145,300	▲ 4,700	支部総会
通信費	1,400,000	1,404,507	4,507	水陵会だより発送費等
印刷事務費	200,000	564,024	364,024	水陵会だより印刷費・ホームページ作成料
交通旅費	250,000	255,880	5,880	支部総会旅費
協力金振込手数料	35,000	33,730	▲ 1,270	
慶弔費	80,000	41,800	▲ 38,200	卒業記念品、弔電代等
消耗品費	5,000	4,228	▲ 772	名札・祝儀袋ほか
雑費	10,000	16,490	6,490	振込手数料、全国選抜広告料等
支部助成金	300,000	300,000	0	東京・東海・関西水陵会
予備費	555,900	0	▲ 555,900	
次年度繰越		144,618	144,618	
合計	3,985,900	4,069,780	83,880	

事務局からのお知らせ

近年、同級生や学校事務室、教員や同窓会の名前を騙って、会員の皆様の住所や電話番号などの連絡先や勤務先などを尋ねる電話がある、あるいは「同窓会の紹介を受けた」といって投資や資格講座などのセールスの電話があった、などの問い合わせをいただいています。

また、同窓会事務局の方にも、卒業生と偽って「同窓会名簿を購入したい」という問い合わせをしてくる悪質業者からの電話もあります。

同窓会では、今回も郵便物による調査を行い、数回郵送しても連絡がつかない場合のみに、電話で確認させていただくことがありますが、基本的に電話で個人情報に関することをお尋ねすることはありません。また、郵便物の返信先も必ず、**米子市長砂町216 米子南高等学校**となっています。さらに学校事務室や進路指導部が、住所などの調査をすることもございません。

同窓会名簿につきましても、慎重に身元確認をとらせていただき卒業生と確認できなければ販売しないように注意いたしております。

このような悪質業者により、会員の皆様にはご迷惑、不愉快な思いをおかけしていることと思っております、すぐに回答してしまうことの無いように、また不審な電話があった場合は、相手方を再度ご確認いただきますようお願いいたします。

同期生会を開催されるときは

事務局 (0859-33-1641) にご一報いただければ、清酒2本贈呈いたします。

また、必要であれば、宛名シールを提供いたします。尚、準備の都合上、一週間ほど余裕をいただければと存じます。さらに、大変申し訳ございませんが、1学年基本料金4,500円他のご負担をお願いしておりますので、よろしく願い申し上げます。

各期のご盛会をお祈りいたします。

平成28年度本部役員

名誉会長	井上 万吉男(昭16商蚕)	前会長
会長	杉原 弘一郎(昭36南商)	
顧問	松本 徹(昭15南商)	
	澤田 裕二	学校長
	吉岡 成幸	前学校長
	友松 文嗣	元学校長
	谷野 史郎	元学校長
副会長	小谷 茂(昭38南農)	
	尾澤 三夫(昭38南商)	
	松本 正福(昭43境商)	
	竹上 順子(昭49南商)	
	門脇 一男(昭50南商)	
	松本 二三子(昭60南処)	
監事	米川 收(昭41南商)	
	遠藤 聖(昭44南化)	
	矢倉 貴志(平3南処)	

東京水陵会

会長	現在選任中
事務局	谷 幸代(昭45南商)

関西水陵会

会長	遠藤 稔(昭35南商)
事務局	内藤 幸子(昭33南商)

東海水陵会

会長	田中 康彦(昭31南商)
事務局	作野 誠(昭42南商)